

西濃に広がる あったかい 言葉かけ

西濃教育事務所 教育支援課 学校地域連携係
令和6年12月9日 / No.4

自分を大切に！

国語の授業で自分の大切なものをグループになって発表する時に、私が、私の大切なものである、「思いやりの気持ち」について発表し終わったら、「自分のことも大切にしてくれ」とグループにいた友達が言ってくれて、とてもうれしくなりました。

「だいすき」

いもうとに言われる言葉。「だいすき」と言われるとうれしくなる。おかあさんやおばあちゃんにも言われるとうれしい。

「行ってらっしゃい。」「お帰り。」

畑で働いているちいきの方が、毎日登下校のとき「行ってらっしゃい。」「お帰り。」と言ってくれます。その言葉を聞いて、1日ががんばろうとうれしくなります。

「いつもきれいにしてくれてありがとう。」

私は、トイレ掃除を頑張っています。いつもと同じように掃除をしていたら、先生から「いつもきれいにしてくれてありがとう。」と感謝の気持ちを言われました。頑張っていることを認められたことで、あったかい気持ちになりました。これからも、小さな努力を怠らず、同じように頑張っている人がいたら、自分も声をかけたいと思います。

「おはよう」

朝、学校に着くと友達が「おはよう！」と言ってくれてとてもあたたかい気持ちでスタートできます。また、日常のかがやきみつけで、友達のよさを認め合います。だから私は普段から友達のよいところをたくさん見るようになってきました。班交流、ペア交流、何気ない日常の会話など、どんなときでもよいところに目をむけて、今以上にあいさつを大切に、あたたかいクラスになっていくと思います。

勇気を出して「すみません。」

ぼくは、声をかけることが苦手で、困っている人がいても声をかけたことはなかった。でも、ジャケットを落とした人がいた。追いかけて「すみません」と言った。その人は電話をしていて僕の声には気付かなかった。ずっと追いかけて、やっと気付いてもらえた。やっとジャケットを渡せたとき、「ありがとう」と言われた。少し照れくさくて、とてもうれしかった。

「いつもありがとう」

私は、普段から友達に分からない問題について質問されます。ある日、いつものように友達に教えていたところ、その友達から「いつも僕に分かりやすく教えてくれてありがとう」と言ってもらえました。その時に私はとても嬉しい気持ちになり、「これからも分かりやすくいろんなことを教えていこう」と、教えることへの意欲がわいてきました。

「よくできました」

作業中に手がすべってミキサーを落としてしまいました。それで自分はダメダメだと思って落ち込んでしまいました。正直怒られると思ったけど、先生が「ミキサー落としたこと、すぐ報告したり次の作業に移ったのでよくできました。」と、褒めてくれました。お母さんにもこのことを言ったら「がんばったね」と言ってくれました。すごくうれしかったです。

「あったかい言葉かけ県民運動」に西濃管内から応募いただいた作品より紹介させていただきます。